



祝祭日には



を掲げましょう

金山町町制施行100周年記念プレ企画

わたしの願い

金山町町制施行100周年を迎えるにあたり、「わたしの願い」をテーマに町民の方々からご寄稿いただきました。これをきっかけに皆さんも今の自分を見つめ、金山町の未来について考えてみませんか？

金山駐在所の7年

(前)新庄警察署金山駐在所 所長 ささ ゆづし 笹 裕治さん



私は平成29年春、金山駐在所に赴任しました。植樹祭の際には新庄署で警備担当の部署に居たため知らない町ではありませんでしたが、それでも久しぶりの駐在所勤務に少し緊張していました。勤務してみると、皆さん親切、気さくで、のんびりしていました。そして口々に「金山は事件も災害もない町だ〜」と危機意識が無いのを心配していた昨年、特殊詐欺で町民が約50万円の被害に遇っています。人の良い町民を狙い、固定電話、SNS等で「還付金がある」「未納料金がある」「絶対儲かる」というのは詐欺の恐れが高い事を知り、すぐに警察署や駐在所に相談して下さい。また、元旦に発生した能登半島地震のように、災害もいつ発生するか判りませんし、近年の天気予報では「〇年に一度の…」と言う言葉が普通に出てきています。金山町でも平成30年8月に2度の集中豪雨に見舞われています。「今まで大丈夫だったから」と油断せず、万が一に備え、今できることから始め、一人一人の防災力のアップに務めて下さい。この記事が広報に掲載される頃には私は退職しています。7年間ありがとうございました。後任者もよろしくお願ひします。

パーフェクトデイズを求めて

金山町交通安全母の会 副会長 ぬまざわ 沼澤 ひろ子さん

日頃皆様には交通安全母の会の事業にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。私は映画が好きで「PERFECT DAYS」という作品を観ました。パーフェクトデイズとは申し分のない日々、素晴らしい日々などの意味です。主人公の日常を淡々と追ったものでした。彼の生活は簡素ながらも小さな幸せが溢れている完璧さ。何の欲もなく静かな心地よい日常でした。それを観て私は、幸せの願望は個々の価値観によって全員が違う。パーフェクトデイズを求めて人々がより良く社会生活を送るには、個々が尊重され生き生きと住み続けられる町が理想です。金山町には美しい町並みと寛容な開かれた町民気質があると思います。今は情報をフルに活用して、金山町の良さを発信し、教育に力を入れ若者に向けた企業誘致、住宅の整備など人口減少対策等を早急に進めていただきたいです。また、行政に携わっている方々は、町民に寄り添い想像力と情熱を持って、施策に尽力していただきたいと思ひます。町制施行100周年を迎えるにあたり、私たちが更に歴史を紡ぎ次世代にバトンタッチするには、みんなが想像力と思ひやりを持って行動することが重要だと思ひます。



金山町の人口は、4,826人 (2月末現在)

男性 2,393人 (-10)
女性 2,433人 (-6)
世帯数 1,703世帯

▼2月の異動
出生 1人
死亡 12人
転入 6人
転出 11人

編集 後記

令和5年度も「広報かねやま」をご覧いただきありがとうございます。今年の4月に広報担当に新任し、あつという間に1年が経ちました。はじめの数か月は取材や読みやすい記事の制作に苦戦しながら試行錯誤する毎日でした。気づけば多くの方に支えられながら広報かねやま4月号を迎える事が出来ました。令和6年度も皆様のご協力に感謝しながら広報活動を行ってまいります。引き続きよろしくお願ひいたします。
現在、町制施行100周年記念式典に向け、「記念映像」の制作が着々と進んでいきます。2月上旬には冬の撮影が完了し、次は春の撮影を予定しています。町制施行100周年という大きな節目を町民の皆様と一緒に祝いたいと考えておりますので、「ぜひ」協力・ご出演をお願ひいたします！